

# 令和3年度 第3回社会教育委員会定例会

日時：8月17日（火）14:00～

会場：総合文化センター 視聴覚室

【令和2・3年度研究テーマ】

～コミュニティ・スクール化とともに進める地域と学校の連携・協働の在り方～

## 1 挨拶

（有賀秀雄 代表）

## 2 協議

<協議内容>

・複数の校区を持つ学校の学校運営協議会・地域学校協働本部の在り方について

～釜戸小・稲津小の実践から瑞浪北中・瑞浪南中の協議会・本部の在り方を考える～

<協議方法>・・・KJ法にて協議し、方策を探る。

・まず各自で、釜戸小・稲津小の実践について8つの視点で「成果（黄色）」と「課題（赤色）」をできるだけ多く付箋に書き込む。その後、メンバーが書いた付箋を模造紙に貼っていく。似た考えをまとめたり、ペンで書き入れたりするなどして意見を整理分類し、解決の方策を探っていく。

グループA（5名）

○司会者

○小栗正敏副代表、山田秀樹委員、安藤徳善委員、浅沼克郎委員、田口宏二委員

グループB（6名）

○安藤隆宏委員、有賀秀雄代表、酒井周文委員、小木曾恵美委員、岩島留美子委員、伊藤孝一委員

次の2点について、各グループの考えを交流する。→全体で共有する。

(1) 釜戸小・稲津小のこれまでの実践をもとに、それぞれの視点に沿って両校の成果（黄）と課題（赤）を明らかにする。

(2) 瑞浪南中・瑞浪北中での学校運営委員会・地域学校協働本部の在り方について方向を見定める。

### 3 今後の見通しについて

- 第4回 10月26日(火)公民館がない地区における連携・協働の在り方 ※1
- 第5回 12月 7日(火)提言について途中経過確認
- 第6回 1月18日(火)提言の提案
- 第7回 2月17日(木)提言の最終確認

※1・・・瑞浪市社会教育委員会の令和2・3年度の研究テーマについて提言をまとめるにあたり、各委員にご自身在住地区の「地域と学校の連携・協働の在り方」について、提言をまとめていただきたいと考えています。

- (分量)A4版1枚程度
- (内容)様式を第4回に提案します
- (期日)令和4年1月14日(金)

(課題)瑞浪地区 明世地区
------------------

### 4 提言書について(案)

#### <提言書(目次)>

- ・はじめに(巻頭言)
- ・研究テーマ及びテーマ設定理由  
    テーマ:「コミュニティ・スクール化とともに進める地域と学校の連携・協働の在り方」
- ・調査結果  
    「市内先進校2校(釜戸小学校・稲津小学校)の実践より」
- ・提言  
    「地域と学校の連携・協働の在り方」  
    ～各地区の特性・実態に基づいた組織・活動等について～
- ・おわりに

### 5 その他

- (1)東濃地区社会教育振興協議会大会・研修会(8/20金:苗木交流センター)  
(瑞浪市日吉公民館発表予定)・・・参加場所の確認
- (2)第13回岐阜県社会教育推進大会・・・県表彰および分科会発表(6団体)  
(10/8金 12:30~16:00:瑞浪市総合文化センター)・・・参加確認
- (3)各種研修会の確認(いずれもZoomにて実施)
  - ①地域学校協働活動推進員等育成研修(7/1、9/2、10/7、11/4)
  - フォローアップ研修(6/24、1/27)

### 6 閉会の言葉

«次回(第4回定例会)»

日時:10月26日(火)14時～ 場所:視聴覚室にて